

新しい金融サービスをデザインする

「こたえる。かなえる。」プラン

2007年2月1日

かざかフィナンシャルグループ株式会社

1. かざかフィナンシャルグループについて
 - 会社概要
 - グループ会社の商号
 - かざかの経営理念

2. 「こたえる。かなえる。」プラン
 - 金融業界を取巻く環境変化
 - かざかフィナンシャルグループの強み
 - 今後の経営方針
 - 中期目標

3. 各社概要

1. かざかフィナンシャルグループについて
 - 会社概要
 - グループ会社の商号
 - かざかの経営理念

2. 「こたえる。かなえる。」プラン
 - 金融業界を取巻く環境変化
 - かざかフィナンシャルグループの強み
 - 今後の経営方針
 - 中期目標

3. 各社概要

かざかフィナンシャルグループ株式会社

会 社 名 : かざかフィナンシャルグループ株式会社
KAZAKA Financial Group Co., Ltd.
(旧株式会社ライブドアフィナンシャルホールディングス)

本社所在地 : 〒106-6138 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー38F

設 立 : 平成17年2月1日

会社代表者 : 清水 幸裕

資 本 金 : 428百万円

U R L : <http://www.kazaka.jp>

旧社名

新社名

株式会社ライブドアフィナンシャルホールディングス	⇒	かざかフィナンシャルグループ株式会社
ライブドア証券株式会社	⇒	かざか証券株式会社
株式会社ライブドアコモディティ	⇒	かざかコモディティ株式会社
株式会社ライブドアクレジット	⇒	かざかファイナンス株式会社
株式会社ライブドアカード	⇒	かざかカード株式会社
ビットキャッシュ株式会社	⇒	(変更なし)
株式会社セシールクレジットサービス	⇒	(変更なし)

お客様のために新しい金融サービスをデザインする

どうしたらお客様が求めるものに答えることができるだろうか？

どうしたら金融サービスをもっとお客様に近づけることができるだろうか？

どうしたら金融がもたらす可能性やダイナミズム、

そして感動をお客様にお届けすることができるだろうか？

私たちは、金融サービスとは単なるお金の仲介業ではなく、

お客様のことを真に考えた「サービス業」でなければならないと考えます。

そのためには、お客様のためになるアドバイスはもちろん、

ときには、お客様のためにNOと言える勇気を持たなくてはなりません。

私たちは、テクノロジーと金融のプロフェッショナルとして、

たえず問題提起をし、豊かな発想力と、だれにも負けない好奇心、

さらに、将来の基準を築きあげていく情熱をもって、

新しい金融サービスを、お客様のためにデザインし続けていきます。

1. かざかフィナンシャルグループについて

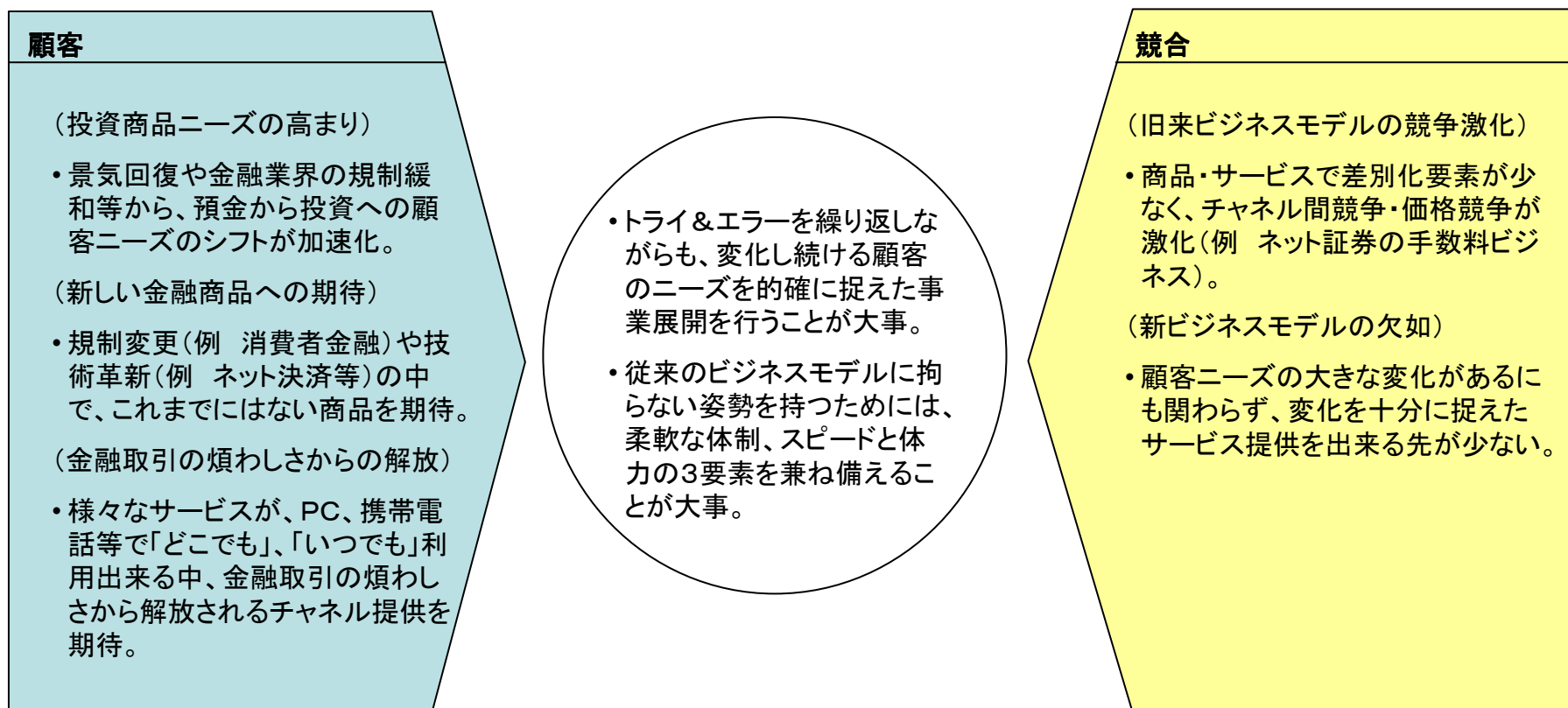
- 会社概要
- グループ会社の商号
- かざかの経営理念

2. 「こたえる。かなえる。」プラン

- 金融業界を取巻く環境変化
- かざかフィナンシャルグループの強み
- 今後の経営方針
- 中期目標

3. 各社概要

変化をいとわない金融機関のみが、100年間存続すると確信しています。



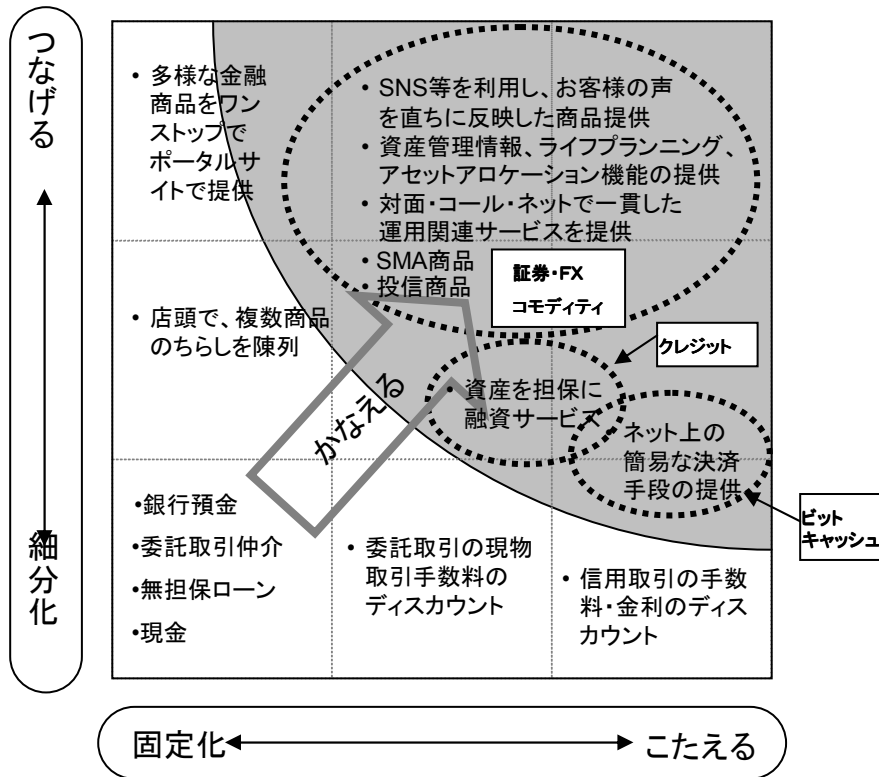
他社と異なる強みを意識した経営を目指します。

具体的な強み

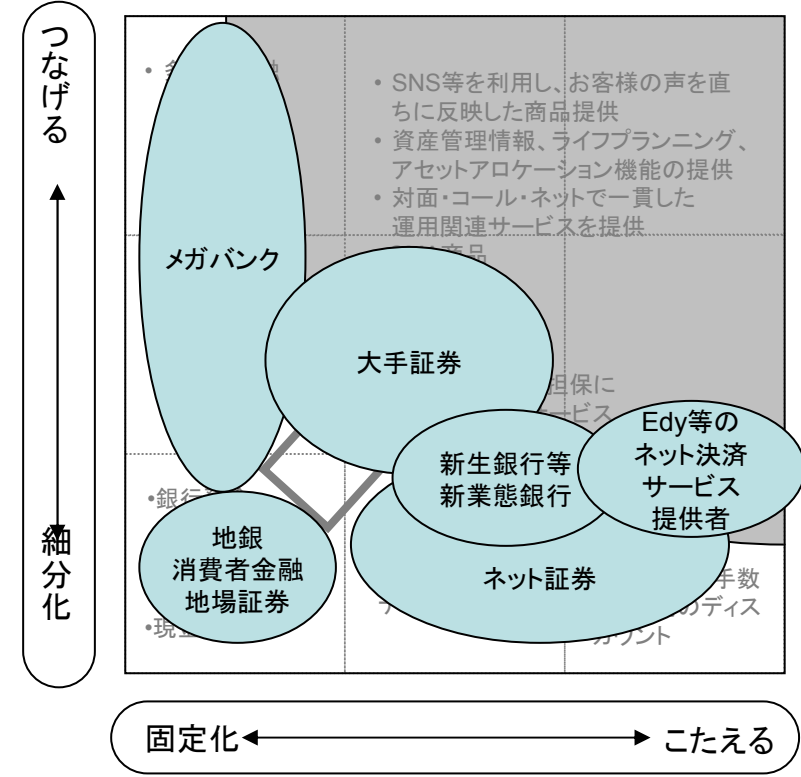
柔軟な体制	独立性	<ul style="list-style-type: none"> • 系列色が強い金融業界ですが、ファンドが大株主である利点を生かし、かざかFGはどこの系列にも与しません。理想的なアライアンスを組み、お客さまの声に出来る限りお応えし、サービスを提供していきます。
	多様なポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> • 他の専門金融機関とは異なり、運用・調達・決済といった幅広い金融サービスを持つため、かざかFGにしか出来ないサービスを提供します。 • さらに、アドバンテッジパートナーズと協働することで、多岐に亘る投資先との提携・共同サービス開発などを強化します。
	自由な発想力	<ul style="list-style-type: none"> • 顧客ニーズに応えるため、かざかFGのもつ金融・ITノウハウをフルに活用し、金融サービスをデザインします。
スピード	<ul style="list-style-type: none"> • メガバンクと異なり、かざかFGはグループ全体で400名と中規模サイズであるため、環境変化に対し機動的な対応をします。 • 元々、動きの早いネットビジネスに身を置いてきたことから、「まず動く」経営を実践します。 	
体力	<ul style="list-style-type: none"> • アドバンテッジパートナーズとの協力関係をベースに、必要な経営資源(ヒト、モノ、カネ)をタイミングよく調達することで、機動的な対応を継続的に実現します。 • 過去の経験を踏まえ、柔軟な体制・スピード経営をきっちりとサポートするコンプライアンス体制を、人材・ノウハウ面でも外部からの協力を得つつ構築していきます。 	

お客様のニーズを「つなげ」かつニーズに「こたえる」ことを事業ドメインとし、他社と差別化を図っていきます。

かざかの狙い



競合状況



各社とも既存事業の枠を超え、新しい事業機会にチャレンジします。

各事業の経営方針

かざか
証券

- ・「こたえる。かなえる。」をモットーに、お客様を第一とした経営を実現。
 - －対面、ネット、コールセンターを顧客接点として活用。お客様が「いつでも」、「どこでも」アクセス出来る体制を構築。
 - －取引を媒介するサービスに加え、資産管理情報・ライフプランニング機能・アセットアロケーション機能といったサービスを提供し、顧客の意思決定及び人生における自己実現を積極的にサポート。
- ・事業経営の健全性を担保するコンプライアンス体制を構築。

かざか
ファイナンス

- ・無担保と不動産担保ローン両方にノウハウを持つ当社の強みを生かし、不動産担保ローン事業に注力。不動産担保ローン事業では、自社・提携先会社顧客の内、不動産保有顧客を選別し、低利の不動産担保ローンを積極的に拡大。
- ・ブランド力を活かした顧客集客による、他社との送客提携促進。
- ・既存無担保ローン事業は、縮小方向。

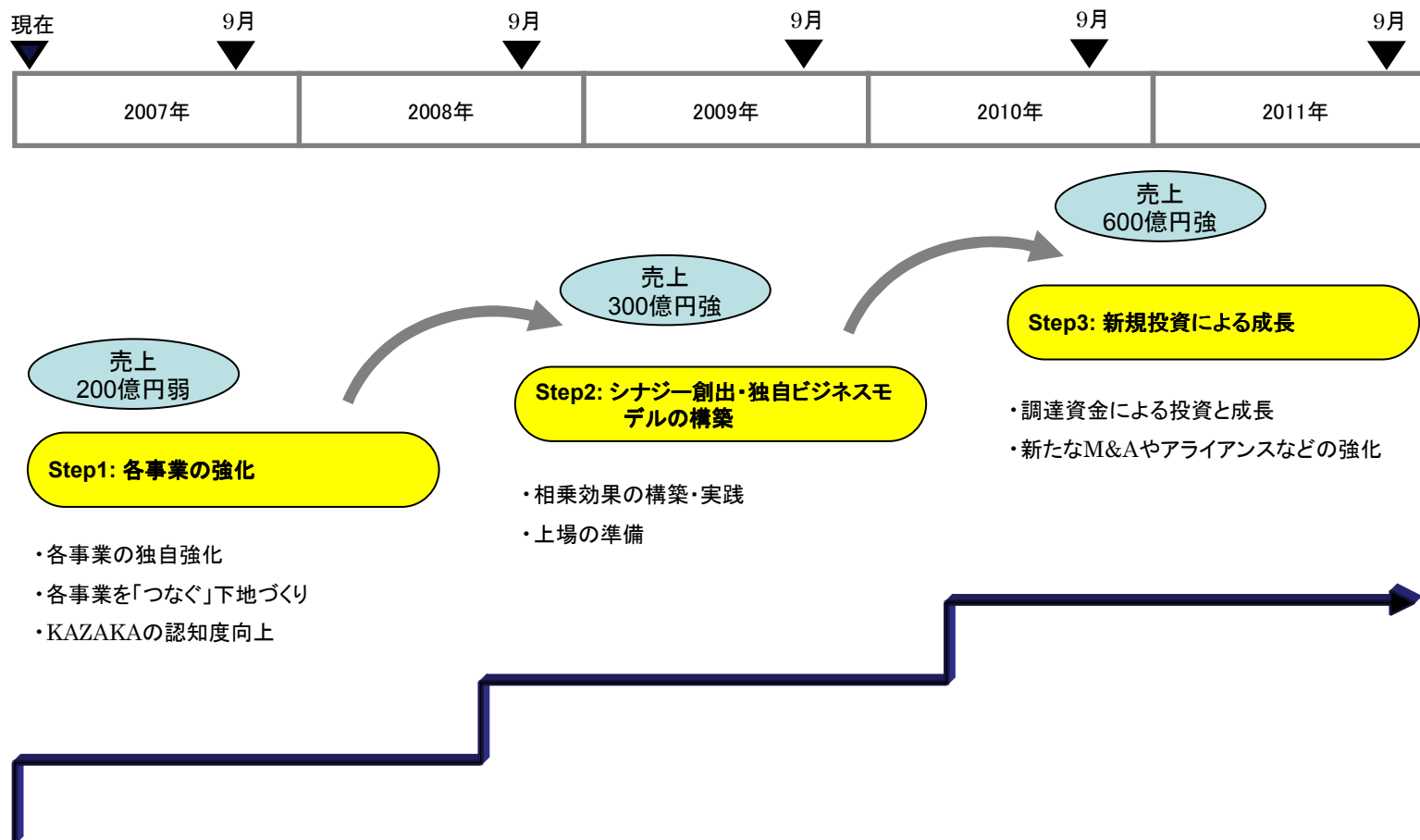
かざか
コモディティ

- ・個人顧客向けでは、証券仲介事業への取り組み、新社名変更を契機とした積極的な広告宣伝により、新規顧客獲得を強化。
- ・大手法人顧客に対し、新社名変更を契機に積極的にアプローチ。

ビットキャッシュ

- ・既存ネット決済サービスに加え、ウォレット機能、コミュニティサイト、ギフト商品、ポイントサービスを追加的に提供することで提供価値を高度化。ネット市場において、更なる決済市場の獲得を狙う。
- ・ビットキャッシュのウェブを活用し、広告収入獲得を狙う。
- ・他社の決済手段をOEM形態(i.e. 決済インフラ貸し)で提供することで、B2B2C市場にも進出。

2010年の上場に向け、各事業の強化及びグループ内シナジーを創出し、成長を加速化する予定です。



1. かざかフィナンシャルグループについて
 - 会社概要
 - グループ会社の商号
 - かざかの経営理念

2. 「こたえる。かなえる。」プラン
 - 金融業界を取巻く環境変化
 - かざかフィナンシャルグループの強み
 - 今後の経営方針
 - 中期目標

3. 各社概要

かざか証券株式会社 <http://sec.kazaka.jp>

会社概要	主な業務内容
<p>会社名:かざか証券株式会社 (旧ライブドア証券株式会社)</p> <p>本社所在地:〒106-6138 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー38F</p> <p>設立:昭和19年3月</p> <p>会社代表者:中西寛</p> <p>従業員数:305名</p>	<p>1. 対面事業</p> <p>本店営業本部、首都圏営業部、東京営業部、関東支店、足利支店、大阪支店、田辺支店、新宮支店にて、個人向け株式委託取引、投信販売、国債販売といった事業を展開</p> <p>2. コールセンター事業</p> <p>電話(フリーダイヤル)でお手軽に取引可能なサービスを提供。</p> <p>3. オンライントレード事業</p> <p>ネット証券の中でも斬新なサービス(例 トレチケ)をテコに、口座数を拡大。</p> <p>4. FX事業</p> <p>規制強化に伴い、良質な市場形成が可能になったことから、市場拡大。この流れにのり、外為証拠金取引の口座数拡大。</p> <p>5. 投資銀行事業</p> <p>M&A、IPOなどの投資銀行業に注力。</p> <p>証券取引法に基づく証券業 〔登録番号:関東財務局長(証)第8号〕</p>
<p>会社沿革</p> <p>昭和10年8月 田丸屋田村新吉商店 創設</p> <p>昭和19年3月 田丸屋証券株式会社 設立</p> <p>昭和24年5月 東京証券取引所正会員となる</p> <p>昭和24年6月 偕成証券株式会社に商号変更</p> <p>昭和40年8月 大興証券株式会社と合併</p> <p>平成10年10月 日本証券株式会社、山加証券株式会社と合併、商号を「日本グローバル証券株式会社」に変更</p> <p>平成16年7月 商号を「ライブドア証券株式会社」に変更</p> <p>平成19年2月 商号を「かざか証券株式会社」に変更</p>	


かざかコモディティ株式会社 <http://cx.kazaka.jp>

会社概要	主な業務内容
<p>会社名:かざかコモディティ株式会社 (旧株式会社ライブドアコモディティ)</p> <p>本社所在地:〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町13-2</p> <p>設立:平成8年10月</p> <p>会社代表者:山下哲史</p> <p>従業員数:43名</p>	<p>商品先物取引の受託業務及び自己売買業務、外国為替証拠金取引</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個人向け商品先物事業(対面) 東京、大阪を拠点に事業展開。 2. 個人向け商品先物事業(オンライントレード) 「かざかCX」の商品ブランドで事業展開。 3. 法人向け商品先物事業 4. 外国為替証拠金取引事業 「ACTIVE FOREX」の商品ブランドで外為取引証拠金取引の事業展開。
会社沿革	
<p>平成 8年10月 日商岩井株式会社の出資により商品先物の受託業務を目的として創業</p> <p>平成 9年 4月 東京穀物商品取引所農産物・砂糖市場、東京工業品取引所ゴム・貴金属及びアルミニウム市場等における商品取引員の許可を取得</p> <p>平成10年 7月 インターネット商品先物取引サービス開始</p> <p>平成14年10月 インターネットが外為為替証拠金取引「アクティブフォレックス」サービス開始</p> <p>平成17年 7月 株式会社ライブドアコモディティに商号変更</p> <p>平成19年 2月 かざかコモディティ株式会社に商号変更</p>	

かざかファイナンス株式会社 <http://cr.kazaka.jp>

会社概要	主な業務内容
<p>会社名:かざかファイナンス株式会社 (旧株式会社ライブドアクレジット)</p> <p>本社所在地:〒106-6138 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー38F</p> <p>設立:昭和44年11月</p> <p>会社代表者:藤澤信義</p> <p>従業員数:47名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人向けローン業務 ・信用保証業務 ・不動産ファイナンス業 ・不動産の売買、仲介、賃貸、斡旋、鑑定及び管理 ・貸付債権の買取並びに回収 ・広告の代理又は媒介業務 ・債権管理システムの企画、開発、設計、管理、運営、販売 ・その他業務 <p>主な取引先 一般サラリーマン・事業主・事業者</p> <p>登録番号 関東財務局(8)第00028号 社団法人東京都貸金業協会 第00016号 社団法人大阪府貸金業協会 第04965号 宅地建物取引業者免許 東京都知事(1)第86523号</p>
会社沿革	
<p>平成16年12月 商号を株式会社ロイヤル信販から株式会社ライブドアクレジットへ変更。インターネットを中心としたサービス及びマーケティング業務の提供を開始。</p> <p>平成18年9月 業界の先駆けとして、利息制限法範囲内貸付金利にて、新商品の提供を開始。</p> <p>平成19年2月 商号を「株式会社ライブドアクレジット」から「かざかファイナンス株式会社」へ変更する。</p>	

ビットキャッシュ株式会社 <http://www.bitcash.co.jp>

<p>会社概要</p> <p>会 社 名:ビットキャッシュ株式会社</p> <p>本社所在地:〒106-6138 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー38F</p> <p>設 立:平成9年3月</p> <p>会社代表者:田村栄仁</p> <p>従 業 員 数:14名</p>	<p>主な業務内容</p> <p>インターネット決済システム「BitCash」の開発と運営、BitCashを利用した各種ビジネスのコンサルティング、BitCashの発行</p> <p>1. ビットキャッシュ決済システム</p> <p>プリペイド型電子マネー決済サービス『Bitcash』を約10000サイトの加盟店に提供</p> <p>2. ポイントプログラム『びっ得』サービスの展開</p> <p>自社ウェブサイト上でアフィリエイト広告を活用したポイントプログラム『びっ得』サービスを展開</p> <p>3. 自社ウェブ媒体を活用した広告事業</p> <p>集客力のあるウェブ及びモバイルサイト上での広告事業</p> <div data-bbox="1160 1145 1832 1359" data-label="Image">  </div>
<p>会社沿革</p> <p>平成 9年 3月 ビットキャッシュ株式会社設立</p> <p>平成 9年 6月 決済サービス開始</p> <p>平成10年 1月 セグメント認証(ST・EX・Kids)を導入</p> <p>平成12年 12月 クレジットカードでの購入可能な「バーチャルビットキャッシュ」の販売を開始</p> <p>平成14年 5月 ファミリーマートでの販売を開始</p> <p>平成15年 7月 セブンイレブンでの代金収納販売を開始</p> <p>平成15年 8月 ローソンでの販売を開始</p> <p>平成15年 9月 携帯3キャリア対応決済サービスを開始</p> <p>平成18年 8月 サークルKサンクスでの販売を開始</p> <p>平成19年 2月 親会社ライブドアフィナンシャルホールディングスの商号変更に伴い、かざかフィナンシャルグループの子会社となる</p>	